

日-EU 第5世代移動通信システム(5G) シンポジウム

2016年2月8日&10日 東京

開催概要

未来のデジタル社会・経済は、新しい 5G（第5世代移動通信システム）テクノロジーに負うところが大きいと思われれます。5Gテクノロジーは広域モバイルネットワークの着実な進歩だけではなく、新たなインフラを通して革新的なサービスをもたらすでしょう。5Gは高度道路交通システム、未来の工場、スマートシティーズ、エネルギー等多様な分野においてパラダイムシフトという劇的な変化を導くことになるでしょう。

日本と欧州連合は5G研究において最前線に位置しています。日本は、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会開催の機会に、5Gネットワークを紹介することを考えています。このような見通しも含め、第5世代モバイル推進フォーラム(5GMF)は、日本の主な関連機関を集め5Gの研究開発及び標準化を調整するために設立されました。

欧州では、フランスをはじめとした各国及び欧州連合が5GPPP（5Gインフラストラクチャ構築に関する官民パートナーシップ）に力を集結しました。5GPPPと5GMFは2015年3月25日、5Gコミュニケーションシステムとネットワークにおいて協調する機会を求め、覚書を締結しました。

駐日欧州連合代表部と在日フランス大使館科学技術部は、総務省および欧州の5GPPPと日本の5GMFの協力を得て、2月8日と10日に「日-EU第5世代移動通信システム(5G)シンポジウム」を開催致します。シンポジウムは、欧州と日本の大学・研究所、産業界、管轄省庁から関係者が一堂に会し、5Gの使用例、ロードマップ、無線アクセスとネットワークの最先端テクノロジー、スペクトラム規制、標準化、実行準備など、5Gに関する最新の見解を話し合うことを目的としています。欧州と日本の進行中のプロジェクトから最先端の発表やデモが紹介されるでしょう。また、9日にはEUのスピーカー向けの視察・見学が予定されています。

このイベントは、2015年10月マニユエル・ヴァルス、安倍晋三、日仏両首相により開幕した日仏イノベーション年の一環として開催されます。日仏イノベーション年は、イノベーション面で高い影響力のある分野での官民パートナーシップの推進を目的としています。

技術アドバイザー：ローラン・エロー (原子力・代替エネルギー庁)、佐藤孝平 (電波産業会、5GMF-第5世代モバイル推進フォーラム)

シンポジウムへの参加はご招待のみとなります。

2016年2月8&10日
February 8&10



FRANCE JAPAN
INNOVATION YEAR

EU-Japan Symposium 日-EUシンポジウム

Europa House, Delegation of the
European Union to Japan, Tokyo
ヨーロッパハウス 駐日欧州連合代表部

“5G: From challenges to standardisation”



Delegation of the European Union to Japan
駐日欧州連合代表部



Ministry of Internal Affairs
and Communications